



ICTニュースレター



新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ同時流行時に発熱どうすればいいのか？

もし新型コロナとインフルエンザが同時流行する事態になり、症状が出た場合、私たちはどう対応すればよいのでしょうか。政府は発熱など体調不良の時にどう受診すればよいか、考え方を示しました。

小学生以下の子どもや妊娠中の女性、基礎疾患のある人や高齢者といった**重症化リスクのある人**は、速やかに発熱外来やかかりつけ医を受診します。受診した医療機関で新型コロナウイルスとインフルエンザの検査を受け、診断に応じて、治療薬の処方を受けるなどの対応をとります。

一方、若い人など**重症化リスクの低い人**が発熱した際には、基本的に外出しないで自宅での検査と療養を勧める、としています。まず、熱が出た場合は、自宅で**新型コロナの自己検査**を行います。この自己検査で「**新型コロナ陽性**」と出たら自治体の「**健康フォローアップセンター**」に連絡し、自宅療養を行います。一方、**陰性**の場合は、**電話やオンライン、かかりつけ医**などで診療を受けることになっています。そこで、インフルエンザと診断されると必要に応じて、薬が処方されます。薬は自宅に配送されて、薬剤師の服薬指導もオンラインで行われ自宅療養ができるようになっています。ただ、症状が強い時は、医療機関を受診することが勧められます。

